

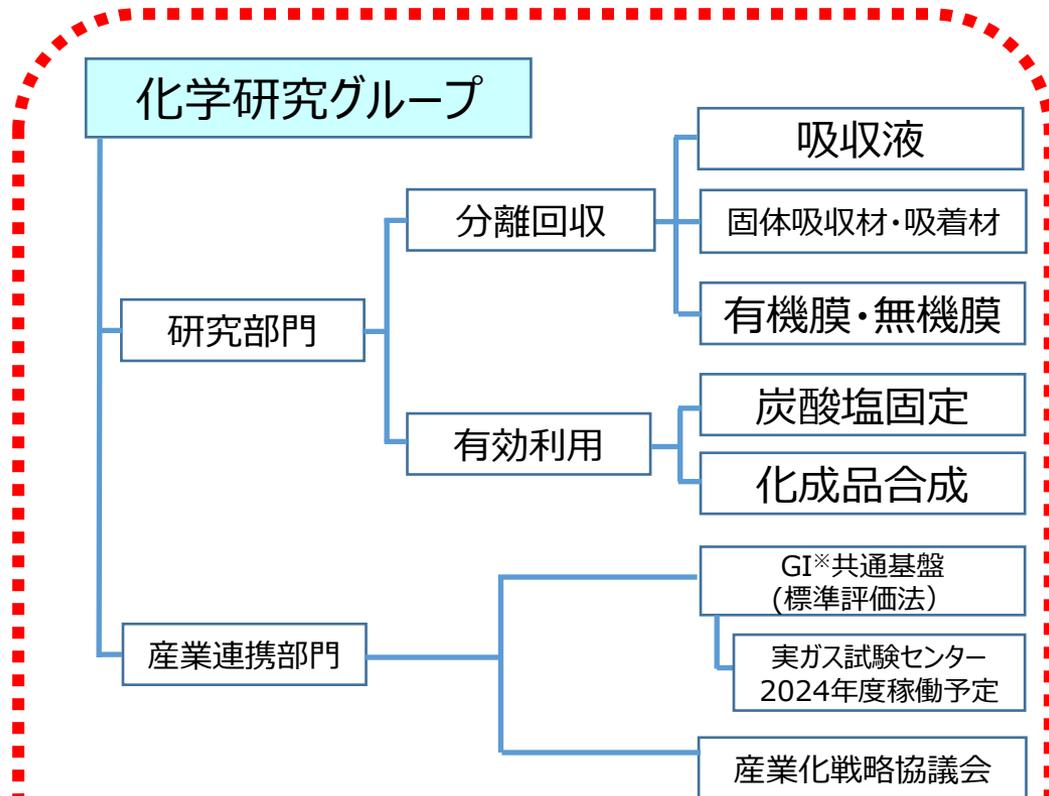
# 2023年度 産業化戦略協議会の基本活動方針

多様な産業界のニーズに応えるため、化学研究グループを主体とし、これまでの無機膜の産業化に関する活動を継続しつつ、CO<sub>2</sub>分離回収および有効利用技術の産業化に拡大した活動とする。

従来体制～2022年度



新体制2023年度～



組織改編



分野拡大



これまでの無機膜に加えて吸収液、固体吸収材・吸着材、有機膜など対象とする研究テーマを拡大予定

※GI=グリーンイノベーション基金

## 産業化戦略協議会の従来と新体制の比較

	2016～2022年度（旧体制）	2023年度～（新体制）
ミッション	革新的環境・エネルギー技術に資する“無機膜産業”の創出	カーボンリサイクルに資するCO <sub>2</sub> 分離回収・有効利用技術による地球環境の保全
目的	無機膜の早期実用化	CO <sub>2</sub> 分離回収・有効利用技術の更なる活性化、および国際競争力強化
メンバー	分離膜・支持体メーカー企業とそのユーザー企業	CO <sub>2</sub> 分離回収・有効利用技術に関する素材メーカー、およびユーザー企業
アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 技術ロードマップ策定等を目的とした研究会活動</li> <li>● ニーズ・シーズ情報の提供</li> <li>● 共同研究の実施</li> <li>● 国費事業の立案、予算申請および獲得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CO<sub>2</sub>分離回収・有効利用技術の更なる活性化を目的とした研究会活動</li> <li>● 技術シーズ・ニーズのマッチング</li> <li>● 次世代を担う若手・中堅研究者の育成</li> <li>● 共同研究の実施</li> <li>● 国費事業の立案、予算申請および獲得</li> </ul>